

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

**“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”****☆最初のISS構成要素打上げから2881日経過しました****☆第14次長期滞在クルーのISS滞在は20日経過しました****☆ISS動向**

第14次長期滞在クルーのマイケル・ロペズ-アレグリア、ミハイル・チューリン、トマス・ライター宇宙飛行士は、ISSからの緊急脱出の手順や脱出に必要な機材等の設置場所を確認し、緊急用の医療機器と補給品の点検も行いました。

またクルーは、10月11日に予定されているソユーズ宇宙船(13S)移動の準備作業を行いました。移動の模様は同日午前3時45分からNASA TVで放映予定です。チューリン宇宙飛行士がソユーズ宇宙船(13S)を操縦し、同日午前4時15分にズヴェズダ後方から分離し、同日午前4時39分に再びザーリヤの地球側ドッキングポートにドッキングする予定です。

9月18日にオーバーヒートしたエレクトロン(酸素発生装置)については、制御盤の部品交換作業が行なわれましたが、まだ正常に動作していません。引き続き原因調査が行われています。現在、ISS内には「クエスト」(エアロック)にある酸素タンクから酸素が供給されています。



ズヴェズダ後方にドッキングする  
ソユーズ宇宙船(13S) (9月20日)  
(提供: NASA)

**“インフォメーション”****☆ようこそ、宇宙へ！～10月21日(土)筑波宇宙センター特別公開のお知らせ**

筑波宇宙センターでは平成18年度宇宙の日特別公開を10月21日(土)に実施します。普段、目にすることのできない様々な宇宙開発の施設や最新の活動・プロジェクト内容等をわかりやすく紹介します。

また、特別イベントとして土井宇宙飛行士による講演を行います。

●開催時間 10:00～16:00 (受付時間 10:00～15:30)

●筑波宇宙センター特別公開の問合せ先

筑波宇宙センター広報部 TEL 029-868-4281、5216 (平日10:00～17:30)

●土井宇宙飛行士の講演

時間：10:30～11:10 (1回のみ。整理券を当日の総合受付にて配布します)

場所：宇宙実験棟2階大会議室

●特別公開案内ちらし(表裏)(PDFファイル)

[http://visit.jaxa.jp/tsukuba/img/topics/topics\\_20060925.pdf](http://visit.jaxa.jp/tsukuba/img/topics/topics_20060925.pdf)

※当日はつくばサイエンスツアーオフィスとの協力で、つくばエクスプレス「つくば駅」から無料送迎バスが運行されます。

無料送迎バスは、つくば駅の3番(A3)出口から地上に出て、高架階段を登ってバスターミナル乗降場No.9, 10へ降りてください。バスターミナル内の道路の横断は大変危険ですので、必ず高架階段をご利用ください。

☆行き：つくば駅→筑波宇宙センターの運行時間 9:10～15:20(約15分間隔)

☆帰り：筑波宇宙センター→つくば駅の運行時間 12:15～17:14(約15分間隔)

※車でのご来場は大変混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

**☆宇宙連詩・第4詩の公募のお知らせ**

JAXAは、宇宙に流れる生命の輝きを、ひとつのメッセージに紡ぎ、宇宙に遺していく活動として、宇宙連詩を募集いたします。連詩とは、日本伝統の連歌・連句を発展させたものです。

10月10日に開催する宇宙連詩シンポジウムにおいて、山崎直子宇宙飛行士、谷川俊太郎氏、大岡信氏による冒頭3詩を発表します。第4詩以降は、原則毎週1詩を公募と寄稿を繰り返しながら第24詩まで編纂していき、来年3月中旬に宇宙連詩を完成させる予定です。

シンポジウムで発表された冒頭3詩を踏まえ、第4詩を皆様から募集いたします。

第4詩の募集締切りは10月16日(月)午後3時です。

宇宙連詩の作成要領や応募方法、今後の予定など詳細については下記ホームページをご覧ください。

<http://iss.sfo.jaxa.jp/utiliz/renshi/>

●問合せ先：JAXA宇宙環境利用センター(山中、谷垣) TEL: 029-868-3604

問い合わせ先：宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール [kibo-pao@jaxa.jp](mailto:kibo-pao@jaxa.jp)

Wi-Fiクリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼう Wi-Fiクリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本Wi-Fiクリーニュースから転載した旨を記述ください。